



3C皇中

皇徳寺中学校だより

令和5年6月30日(金)

第3号



夢中になれるものがあるだけであなたは無敵になれる

校長 山下 久美子

校長室の日めくりカレンダーの中で「夢中になれるものがあるだけであなたは無敵になれる」という言葉が目にとまりました。とても素敵な言葉だと思ったので、何度も心の中で繰り返しました。夢中になれるものは、人それぞれ。何でもよいから、夢中になれるものを見つけてほしい、できれば1つだけでなく、たくさん夢中になれるものがあるといいなあと思っています。

先日、市郡総合体育大会が行われました。たくさんの部活動や学校代表として出場した生徒たちが、キラキラ輝く姿を見せてくれました。私もできるだけ多くの生徒が活躍する姿を見たいと思い、短い時間ではありましたがあちこちの試合会場に応援に行きました。全てを回り切ることはできませんでしたが、どの試合会場でも、レギュラーもベンチの控え選手も応援席の保護者もチーム一体となった素晴らしい試合ばかりでした。

いつもニコニコしているあの優しい生徒が、負けん気を出して最後までボールにくらいつく姿。「もっと声出していこう。」とチームメートを鼓舞するキャプテンの姿。一瞬で勝負が決まってしまう緊張の中でぐっと集中している姿。応援席からは保護者の皆さんの息の合った応援。応援に行ったつもりの私自身が、皆さんから元気をもらうことでした。大きな感動を・・・本当にありがとう！

さて、競泳選手の池江璃花子さんは皆さんもご存じだと思います。たくさんの新聞や雑誌のインタビュー記事を読むと、小さい頃から水泳が大好きで、たくさんの困難を乗り越えてきたことがわかります。

姉や兄と同じスイミングクラブに通い始めたのは3歳9か月。5歳の時にはクロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライで50メートルを泳げるようになっていたそうです。

お母さんが心がけていたのは、ネガティブな言葉を使わないこと。「あなたには無限の力があるのよ」「まだまだ眠っている可能性がある」ことあるごとに“魔法”の声かけを続けたことで、璃花子さんの中には「自分を信じる力」が育まれていったと振り返ります。その反面、厳しさもあり、日本記録を更新した翌日、車で競技会場まで送ろうとしたら、思い上がったような態度をとったので、璃花子さんを乗せずに出かけたこともあったそうです。「結局、璃花子は会場まで公共機関を乗り継いで一人でやって来ましたが、競技に間に合うかどうか観覧席で内心ひやひやしました。でも、『人としてきちんと生きることを優先させる』という子育ての軸だけはぶれさせることなく進んできました」記録を伸ばすことよりも、もっと大切なことを学んでほしいと願っていたというエピソードも印象的です。

2019年2月に「急性リンパ性白血病」と診断され闘病生活を送り、入院中に大学入学。「もう一度、泳ぎたい」との璃花子さんの強い思いが実ります。退院にこぎ着けた時、体重は18キロ落ち、筋力も大きく低下したそうですが、本格的なトレーニングを再開してから回復は医師も驚くほどだったそうです。復帰レースでは、たくさんの人に勇気と希望を与えてくれました。到底無理と思われた東京五輪への出場がかなったのは、あきらめずに努力を続けたからこそ。2024年パリ五輪での活躍が楽しみな選手の1人です。

「夢中になれるものがあるだけであなたは無敵になれる」池江璃花子さんのように何があっても決してあきらめない強い心をもって生きていきたいものです。

市郡中学校総合体育大会

市郡中学校総合体育大会が6月7、8日の陸上を皮切りに16日まで開催されました。前日の6日には、推戴式を行い各主将が大会にかける決意のことばを述べました。その言葉を実現すべく各競技で熱戦が繰り広げられました。最後まであきらめずに、持てる力を全て出し尽くし、悔いのない戦いができたことと思います。勝敗に関わらず、たくましくなった3年生の姿やチーム一丸となって戦う姿にたくさんの感動をもらいました。



勝ち上がり等で県総合体育大会に出場を決定したのは、下表のとおりです。鹿児島市郡の代表として、精いっぱい健闘を期待しています。また、惜しくも市郡総体で敗れ、引退となった3年生のみなさん、3年間の部活動ご苦労様でした。部活動をとおして、友だちとの絆、先輩後輩の大切さ、感謝の気持ち、他にも多くのことを学んだことでしょう。その部活動で培ったことをいかして、これからの学校生活も過ごしてほしいと思います。また1、2年生は、3年生の頑張りを引き継ぎ、さらに新たな伝統を築いてください。

〈県総体出場者一覧〉

男子バスケットボール部 男子バレーボール部
女子バスケットボール部 女子バレーボール部
男子ソフトテニス部(団体) 弓道部(団体男子)
女子ソフトテニス部(団体・個人) 陸上部
硬式テニス バドミントン 新体操 水泳
吹奏楽部「夏の祭典」「県吹奏楽コンクール」

学校保健委員会

6月26日に第1回学校保健委員会を眼科医の宇都先生と歯科医の下津先生を講師としてお招きして開催しました。宇都先生からスマホ・ICT機器の使用と目の健康について、画面から30cmから40cm離して、使用時間は1時間以内に、下津先生から人生100年時代を生きていくためには口腔ケアが大切で、特に日頃の歯磨きと歯科医院での定期健診を行うよう講話がありました。各健診結果については確認していただき夏季休業中を利用して、治療を進めてください。



進路について考える(3年)

・職場体験学習(5月9日～11日)

校区内を含む市内46ヶ所の事業所様のお力を拝借して体験学習を行いました。コロナ禍で3年間実施できずにいた行事です。実習中、職場の方の指示に従ってしっかりと働いていました。3日間の体験学習で学んだことが、これからの学校生活や将来の自分の進路選択に役立てば幸いです。働くとは?・・・仕事内容に関する知識も大事、職業人としての人間関係づくりも大事です。特に相手を思う礼儀は欠かしてはならないことも忘れてはなりません。生徒が多くのことを学び、一回り成長したように見えました。今後の学校生活の糧としてほしいです。



・上級学校紹介(5月12日)

公立、私立高校14校に各学校の概要説明(各学校の特色など)をわかりやすく説明していただきました。今年度は保護者の方も参加して実施しました。生徒にとって進路情報収集の貴重な場になったことと思います。



・三者面談(7月21日～8月4日)

今後の学習や生活をする上での課題や目標を再確認し、進路選択に至るまでの見通しを立てられるようにするために実施します。

【7・8月の主な行事】

3日(月) SC来校(終日) 栄養講座(1年)

6日(木) 性感染症講話(3年)

8日(土) 土曜授業 合唱コンクール
学年・学級PTA

10日(月) SC来校(終日)

11日(火) 第1回学校運営協議会

12日(水) 生徒会専門部会・代議員会
性加害・性被害講話(2年)

20日(木) 1学期終業式 大掃除

21日(金) 1・2年:教育相談

3年:三者面談 ~8月4日(金)まで

8月20日(日) PTA奉仕作業

21日(月) 出校日



※7月8日(土)の合唱コンクールプログラムは後日配布します。ご参加下さいますようお願いいたします。